

サフォーク州企業誘致ガイド

理想的なビジネス環境

企業立地最先端を走る

統計を見れば明瞭です。サフォーク州に進出する企業・団体は現在、記録的な **k** 数に達しています。

その理由は何でしょうか？まず、その立地条件のよさがあります。サフォーク州は欧州の金融サービスの中心地ロンドンの北方、イングランド東部の中心に位置し、国内トップクラスの研究開発センター、ケンブリッジに近接しています。

また、サフォーク州には英国最大級のコンテナターミナル、フィーリクスストウ港もあります。急速なペースで拡大するロンドン・スタンステッド空港に隣接していることはいまでもありません。イングランド最東部に位置するサフォーク州から欧州大陸までの距離は **200** キロにも及びません。それにもかかわらず、ビジネスコストはイングランド南部の大半の地域を下回っています。

そして、サフォーク州の生活環境の良さは有名です。フレンドリーな雰囲気と昔ながらの家族を大切にする価値感により、質の高い生活環境が整っています。

ここサフォーク州では、英国内または海外からの事業所移転や現地企業との合併・買収を長年に渡って促進してきました。その結果、サフォーク州には現在、多数の国際企業や著名なグローバルブランドが集積しています。

事業所の開設は売上高と利益の両面で大きなメリットが得られます。私共はサフォーク州への進出を検討中の企業支援に関して豊富な経験があります。

あなたが中小・中堅企業のオーナー経営者であろうと、大手英国企業または国際企業の経営幹部であろうと、今がサフォーク州進出の絶好のチャンスです。

サフォーク州～大きなポテンシャル

- イングランドの人口の約 3 分の 1 がサフォーク州 130 キロの圏内に在住しています
- サフォーク州の人口は現在の 67 万 9 千人から 15 年後には 73 万人に増える見込みです。ちなみにイングランド東部の人口は 550 万人です。
- サフォーク州の州都、イプスウィッチ市には車での所要時間が約 30 分以内の地区に約 33 万人が在住しています。同市の人口は今後 10 年間に大幅に増加する見込みです。
- サフォーク州には三洋電機、BT、富士通、ユニリーバ、キャノン・アベント、AXA、ゲンザイム、PPG、ベイヤー、ネスレ・ピュリナなど、数多くの国際企業が集積しており、その数は増えつつあります。
- 2004～2005 年に数百万ポンド単位の投資が行なわれ、数百人の雇用を創出するなど、サフォーク州の対内投資は最近記録的なレベルに達しています。
- イプスウィッチ、バリセントエドマンズ、ローストフトなどの主要都市では、英国政府や民間企業による数百万ポンド単位の投資や都市改革スキームにより経済繁栄に寄与しています。

不動産

サフォーク州の商工業用不動産価格はイングランドの一流産業用物件のほぼ全てを下回り、ロンドンや南東部と比較して約 60%安価です。物件には、開発用敷地、都市および田園地区の工場施設、倉庫、近代的オフィスなどがあります。

労働力

サフォーク州の人件費は英国の平均を 13%下回り、(1 時間しか離れていない)ロンドンよりも 30%低くなっています。にもかかわらず、サフォーク州には、産業基盤の多様性とナレッジ経済の強み (イングランド東部は国内のナレッジ経済の主導的地域) を反映して、熟練したスキルを持つ人材が集まっています。

研究開発施設

イングランド東部は研究開発の主要地域で、ケンブリッジ大学、エセックスのクラフフィールド大学、イーストアングリア大学、ケンブリッジMITなどの世界級の大学、ならびにアダストラルパークやケンブリッジ周辺のサイエンスパークなどの有力研究所やサイエンスパークがあります。地元の企業はこのナレッジベースと知的能力にアクセスするのに最適な条件が整っています。また、イプスウィッチに新設された Suffolk Institute of Technology (サフォーク技術研究所) は、「IP シティ」と呼ばれ、ケンブリッジとイプスウィッチ間に集積する IT 企業に価値を追加しています。一方、サフォーク州の北部、ローストフトの Centre for Environment, Fisheries and Aquaculture Science/CEFAS(環境、漁業、水産養殖科学センター)は国際的に有名な科学調査を実施しています。

輸送インフラ

サフォーク州には英国の主要コンテナターミナルのフィーリクスストウ港があります。英国のコンテナ貨物取引の約 **40%**がフィーリクスストウ、ハーウィッチ、イプスウィッチ地域の「ヘイブン・ゲートウェイ」で処理され、通過する船舶数は年間 1 万 2 千隻に及びます。追加の投資に伴う取引量の増大により、同地区は今後も欧州の主要なゲートウェイであり続けるものと見込まれます。

スタンステッド空港はサフォーク州西部から車で **30 分以内**の位置にあり、**30 カ**国以上、**130**を超える空港と結ばれています。国際貨物事業は欧州はもとより、香港、ドバイ、上海、米国など、世界中に接続しています。スタンステッド空港を通過する貨物は年間約 **80 億**ポンドに及びます。サフォーク州の北方には急速に拡大する地方空港の「ノーリッチ国際空港」があり、英国・欧州への定期便に加えて、アムステルダム、スキポール空港への定期便（飛行時間約 **50 分**）が頻繁に発着しています。

サフォーク州はロンドンと高速鉄道網で結ばれ、イプスウィッチおよびケンブリッジからの所要時間はそれぞれ **70 分**と **50 分**です。また、貨物鉄道網も整備されています。サフォーク州は幹線道路（**A12** および **A14**）経由で主要高速道路網と結ばれています。サフォーク州西部から **M25**(ロンドン北部)とミッドランズ地方への所要時間は、それぞれ約 **50 分**（**M11** 経由）と約 **70 分**です。

フィーリクスストウ港～フィーリクスストウ

多国籍複合企業ハチソン・ワンポア社の傘下にあるフィーリクスストウ港は欧州最大級の海港で、年間約 270 万 TEU の貨物を取扱います。約 60 社の船舶会社が同港を利用し、世界中の 365 港を結ぶ 100 以上のサービスを提供します。

アダストラルパーク～イプスウィッチ

111 エーカーに及ぶアダストラルパークは欧州の主要研究開発施設で、高度な資格を持つ BT の技師や科学者、センター・フォー・インテグレイティッド・フォトニクス、NVP、富士通、マーコーニ、シーメンス、シスコ、ジュニパー、ピレリ、UCL、カイミーラ、ケンブリッジ MIT(CMI)などの IT 企業や教育機関が集積しています。

活気にあふれたビジネスコミュニティ

サフォーク州には、非常に多種の企業が進出しています。同意見の企業家やコーポレートエグゼクティブの仲間入りをしませんか？

以下はサフォーク州のビジネスコミュニティを代表する主な事業部門です。

- 海運およびロジスティックス
- 製造業
- 通信/ワイヤレス/フォトニクス/ソフトウェア
- 再生エネルギー（風力）
- 金融・ビジネスサービス
- コミュニケーションサービス（コンタクトセンター）
- 食品、飲料および農業
- バイオテクノロジーおよびライフサイエンス
- クリエイティブ産業
- ツーリズム、レジャー、小売業

優れた生活環境

革新的で前向き、好調な経済環境を持つサフォーク州は、**28Km**の海岸線、数エーカーに及ぶ素晴らしい田園風景、海洋遺産と城郭、教会、大邸宅などの文化や歴史があり、英国で最も美しく、そこなわれていない地域の一つです。優れた教育施設も整い、公立および私立学校は共に英国平均を上回る成績を維持し、生活の質は高く、シアターからセーリングボートまで幅広いレジャーや社会活動を楽しむことができます。作曲家のベンジャミン・ブリテンや画家のジョン・コンスタブルやトマス・ゲインズボロの生誕地でもあり、ベリセントエドマンズの魅力的なシアター・ロイヤルや有名なスネイプ・モルティンクス・コンサートホールなど、トップクラスの文化施設が整っています。スポーツ施設には、**30**箇所のゴルフコースが含まれ、サフォーク州はセーリングに最適な場所と見なされ、特に歴史的なオーウェル川沿いなど、マリーナも多数あります。また、高級レストラン、フレンドリーなパブ、カフェも数多くあります。

サフォーク地域開発庁（SDA）はビジネス先導の非営利団体で、主な資金源は英国政府ですが、地元や地方自治体、ビジネスアドバイス組織、商工会議所、地元評議会のパートナーシップの支援を受けます。

SDA は以下を提供します

- 無料の立地支援サービス
- 産業用不動産の調査
- 主な連絡先とアドバイス入手元
- 背景情報、統計データおよびリサーチ

お問合せ先

電話	+44 (0)1473 406714
FAX	+44 (0)1473 406709
Eメール	business@choosesuffolk.com
ホームページ	www.choosesuffolk.com

Suffolk Development Agency
Felaw Maltings
Felaw Street
Ipswich
Suffolk
IP2 8SJ
England